

国際ロータリー第2730地区

# 高鍋ロータリークラブ

# 会報



会長 石田 喜克  
 副会長 武末 喜久治  
 幹事 岩切 洋  
 例会日 毎週木曜日 12:30~13:30  
 例会場 ホテル泉屋 2F  
 事務所 宮崎県児湯郡高鍋町大字北高鍋 1368-4  
 ホテル泉屋内 TEL/FAX 0983-21-1636

## 第 1806 回 平成 25 年 10 月 10 日プログラム

- |               |            |
|---------------|------------|
| 1. 点 鐘        | 7. BOX披露   |
| 2. ロータリーソング   | 8. 各委員会報告  |
| 四つのテスト        | 9. 外部卓話    |
| 3. ビジター・ゲスト紹介 | 10. 次週例会案内 |
| 4. 会長の時間      | 11. 点 鐘    |
| 5. 幹事報告       |            |
| 6. 出席報告       |            |

2730 地区ガバナー 大迫 三郎

中部分区ガバナー補佐 尾崎 敏弘

### 第 2730 地区テーマ

『職業奉仕の実践』『感動』

### 高鍋ロータリークラブテーマ

『みんなで力を合わせて行動を』

### 10月の月間テーマ

職業奉仕月間・米山月間

### 本日の例会案内

\* 血圧測定

外部卓話—長嶺貴臣様 (地区米山奨学会副委員長)  
ゲスト=ドイツ VTT 5名

### 次週例会案内 ; 10月17日 (1807回)

\* 職場訪問=宮崎ダイシンキャノン (株)  
11:45 ホテル泉屋出発~ 木城町

## 第 1805 回 例会内容

### ■会長の時間

会長 石田喜克君

今月は、職業奉仕月間・米山月間となっております。

先月から数名の方々に内部卓話で自分自身の職業を語って頂いております。お話を聞かせて頂きながらロータリーの金看板の『職業奉仕』を実践されている姿が映し出されているように思いました。

ロータリーの第一の基本目的は職業奉仕であり人格の陶冶である。と、大迫三郎ガバナーが7月4日の公式訪問の際に述べられておりました。3ヶ月を過ぎようすると記憶が薄れてきており、配布された資料を再度開いてみました。印字されておりました数ヶ所をご披露させて頂きます。職業を通じ家族を守り、従業員を守り、下請けや取引先との公正な取引、更に大事なお客様への奉仕、公平な利益を追求する。これに懸命に尽力する事は、ロータリーの原点であり他の奉仕団体と違うところである。この目的を共有する人々と多く集い、広いつながりの中で目的と使命を確認し合い、奉仕の倫理を追求し実践するのがロータリーの第一義である。職業は、人生の幸せを追求する最も崇高な行動であると同時に、ロータ



リーを通じて、人間として成長を遂げるものである。

職業奉仕とは、・・・職業奉仕は、単なる理念でなく『実践活動』でなければならない。

多種多様な考え方はあると思いますが、個人個人が何か行動を起こして頂ければ結果はおのずとついてくると信じております。

2年後の40周年に向けてみんなで力を合わせて行動を起こしましょう！

本日も、ロータリーを楽しみましょう！

### ■幹事報告

幹事 岩切 洋君

<文書案内>

\*2011-12 年度会長幹事会案内

\*児湯准看護学校戴帽式ご案内

日時 11月8日金 14:00~

場所 児湯准看護学校

\*VTTシンポジウムチラシ送付のご案内

\*2012-13 年度年次報告書送付



### ■出席報告

出席委員長 野田俊一君

出席状況

会 員 数	48 名
出席会員数	38 名
ホーム出席率	80.85%
前々回修正出席率	72.73%



## ♪月初めのセレモニー♪

石田会長と共に・・・



誕生日おめでとう！ 山口君、 図師君、 黒木君、 長谷川君



結婚記念日おめでとう！ 山口君 福本君

### ■BOX披露

#### 親睦活動委員 緒方郁男君

<ニコニコ・財団・米山BOX>

石田喜克君 10月1日から新会社を宮崎市本社にてスタート致しました。今後とも宜しくお願い致します。10月の誕生日祝、結婚記念祝、の方々お祝い申し上げます。

尾崎敏弘君 公式訪問関係が終了しました。皆様 会員のご協力ありがとうございました。

黒木敏弘君 誕生日祝いのお返しとして。

松尾正博君 結婚記念祝のお礼。

福本幸良君 結婚記念祝のお礼。

図師義孝君 誕生日祝いのお返しとして。ありがとうございました。60代最後の年となります。

山口順一君 結婚記念・誕生日祝ありがとうございました。二人で食事に行きましたヨ～



### ■情報委員会便り (Oct)

#### R情報委員長 平山英俊君

##### 「五大奉仕」

五大奉仕と言えば皆さんよくご存じの事ですが、高鍋RCでは従来の委員会制度が2年前の中武年度から様変わりし部門運営という構成になっている。然しながら運営スタイルがどう変わろうと、クラブ定款に定められている「5大奉仕」の基本的な考え方が、全ての活動の土台となっていることには間違いない。

定款第5条は、「ロータリーの5大奉仕部門は、本ロータリークラブの活動の哲学的小および実践的な規準である」と規定している。この定款は、手続き要覧の「ロータリー定款」をそのまま持って来ているので非常に固い表現となっている。

#### 1. クラブ奉仕 (奉仕第1部門)

定款(本クラブの機能を充実させるためにクラブ内で会員が取るべき行動に関わるものである)

クラブ奉仕の活動としては(一)会合に出席すること、(二)クラブ親睦に加わること、(三)プログラムに参加すること、(四)委員になること、(五)会費を払うこと、(六)地区協議会、地区大会等に出席することが挙げられ、我がRCでは「管理運営部門」としている。

#### 2. 職業奉仕 (奉仕第2部門)

定款(事業および専門職務の道徳的水準を高め、品位ある業務はすべて尊重されるべきであるという認識を深め、あらゆる職業に携わる中で奉仕の理想を生かしていくという目的を持つものである。会員の役割には、ロータリーの理念に従って自分自身を律し、事業を行うことが含まれる)

10月は職業奉仕月間、唯今「会長の時間」にあったように、職業奉仕はロータリーの金看板、全ての奉仕活動の源泉である。実際の行動は、自分自身を律しその職業に専念することであるが、その個人中心的な考えが少し変わり1987年の「職業奉仕に関する声明」で「職業奉仕はロータリークラブと会員の両方の責務でやるべきである」との双方責任が宣言された。

#### 3. 社会奉仕 (奉仕第3部門)

定款(クラブの所在地域または行政区域内に居住する人々の生活の質を高めるために、時には他と協力しながら、会員が行うさまざまな取り組みから成るものである。)要するに、文化的生活環境基準を向上させるために、他の団体と提携して各種の活動をしなさいということです。その活動として(一)赤い羽根の街頭募金、(二)交通安全週間の協力と法令講習、(三)ロータリー公園清掃、(四)明倫賞の表彰等が最たるものです。

#### 4. 国際奉仕 (奉仕第4部門)

定款(書物などを読むことや通信を通じて、さらには、他国の人々を助けることを目的としたクラブのあらゆる活動やプログラムに協力することを通じて、他国の人々との文化や習慣、功績、問題に対する認識を培うことによって、国際理解、親善、平和を推進するために、会員が行う活動から成るものである。)

要するに、積極的に国際交流をしなさいよということである。この活動としては(一)GSEチームとの交流→現在はVTT、(二)国際大会への出席、私事だが、台湾の台北、アメリカのロス、イギリスのバーミンガムに出席した。

#### 5. 新世代奉仕 (奉仕第5部門)

定款(指導力要請活動、社会奉仕プロジェクトおよび国際奉仕プロジェクトへの参加、世界平和と異文化の理解を深め、育む交換プログラムを通じて、青少年ならびに若者にとって、好ましい変化がもたらされることを認識するものである。)

「新世代奉仕」の名称は2013年の規定審議会で、元の「青少年奉仕」に戻っている。この部門の活動としては、(一)ライラ、インターアクトの各委員会の指



導育成、(二)青少年交換事業 → 2012年7月からVTTに改組された。

VTT → は職業訓練チームで、今年はドイツから来日し高鍋RCには来週訪問する。又日本からドイツへは来年6月に向かって農業関係者を募集中である。



出典：2008年国際協議会 渡辺好政氏R | 理事

この「ロータリーの樹」から声が聞こえる。

- 一. 職業奉仕がロータリーの中心的な存在、奉仕の理想を実現するために職業奉仕を一生懸命やりなさい。
  - 二. 社会奉仕、国際奉仕、新世代奉仕を携えてロータリーの樹を実らせましょう、ロータリー財団も同時に育成しましょう。
  - 三. この樹の根っこには、ロータリー綱領、四つのテスト、親睦等のクラブ奉仕や助け合い、超我の奉仕、最もよく奉仕する者、最も多く報いられる → などの「コヤシ」を沢山入れて(会員はよく勉強し活動して)この「ロータリーの樹」を完成して下さい。
- 情報委員会便り 2013、Nov 予告 「手続要覧」

### ■会員職業卓話

#### 中武泰一郎君

昭和56年に、高鍋本町一番街で書道用品の「竹屋」を始めました。東京から帰郷して、商売に関して無の経験も知識もないままに開店しました。高鍋町の事は勿論、近所も両隣も全く知らぬ所で何故始めてしまったのか、今でも分かりません。



店名は、1800年頃に西米良からこの地に移り住んだ初代から屋号としていた「竹屋」をそのまま用いました。私で8代目です。今も商いの方はままなりませんが、当初は何をどうしていいかも分からず苦戦の連続でした。

商いが中々行き詰る中で、物売るだけでなく、掛け軸や額装等も手掛けていかなければと思い、試行錯誤を繰り返しながら、少しずつやっていく中で、お客様からの注文も頂けるようになっていきました。ただ、書に対する知識は何も持ち合わせておりませんでしたので、自分自身でも多少なりと努力致しましたが、ロータリーの「入って学び 出でて奉仕」の言葉ではありませんが、先生を初め、出会いました多くの方々から様々な事を教

えて頂きました。それが、今仕事をさせて頂く上で大きな財産になっております。

書道を取り巻く環境は、年々厳しくなっております。少子化に伴う児童・生徒の減少、OA化の進展に伴う文字離れ等、日本の文化を育んできた伝統が廃れるのはさびしい限りです。だからこそ、今一度「書」の良さや伝統文化継承の大切さを訴えるとともに、今迄とは違う観点から「書」の良さや楽しさを皆さんに伝えるべく、高鍋町の「竹屋」でこれからも頑張っていきたいと思っています。

### <メンバー紹介>

#### 黒木敏之君

- |          |               |
|----------|---------------|
| 1. 職業    | 製造業           |
| 2. 家族    | 妻、二男一女        |
| 3. 趣味    | 音楽            |
| 4. 座右の銘  | 人事をつくして天命を信じる |
| 5. メッセージ | ありがとうございます。   |

#### 桑野倫夫君

- |          |  |
|----------|--|
| 1. 職業    | 保険代理業 (損害保険、生命保険)  |
| 2. 家族    | 4人家族 (妻、娘、母)   |
| 3. 趣味    | 特にないけど、最近は魚釣りや早く帰った時は妻とバドミントンで汗を流す。年に数回は妻と温泉旅行 (車や電車でのんびりぶらぶら) |
| 4. 座右の銘  | 自分に出会えない人生は、他の人とも出会えない。  |
| 5. メッセージ | 息子が家を見て2人の孫の成長を。   |

<情報の広場> このコーナーでは、皆様の親睦に役立つ情報を常に募集しています。

### <クラブ会報委員会より>

中武君の卓話を拝聴し、守っていかなければならない日本の文化などに思いを馳せました。ありがとうございました。皆様、プロフィールの提出を宜しくお願いします。



尾崎敏弘ガバナー補佐



副SAAの藤本君



RA委員長の 桑野君



広報雑誌IT委員長の岡島君